

化学物質等安全データシート

1 化学物質等及び会社情報

会社名 株式会社スリーディーシステムズジャパン
住所 東京都世田谷区弦巻4-6-8
電話番号 03-5451-1690 Fax番号 03-5451-6630

作成 改訂日 2004年7月27日

化学物質等の名称 DuraForm Polyamide(PA) Material

2 組成、成分情報

化学名又は一般名 ポリアミド(ナイロン)合成品
含有量 100wt%
化学式又は構造式
分子量
官報公示整理番号
化審法
CAS番号

3 危険有害性の要約

分類の名称 分類の基準に該当しない。
危険性 特別な危険性は報告されていない。
有害性 眼や呼吸器を刺激することがある。

4 応急措置

- | | |
|-----------|---|
| 目に入った場合 | ・直ちに清浄な流水で15分以上洗浄した後、医師の診察を受ける。 |
| 皮膚に付着した場合 | ・汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぎ捨てる。多量の水または微温湯を流しながら洗浄する。必要に応じて石鹼などを用いて充分に洗い落とす。
・外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診察を受ける。 |
| 吸入した場合 | ・気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、直ちに医師の診察を受ける。 |
| 飲み込んだ場合 | ・水でよく口の中を洗浄し、直ちに医師の診察を受ける。 |

5 火災時の措置

- | | |
|------|--|
| 消火方法 | ・適切な保護具を着用する。
・火災を増大させる危険性があるものを周囲から速やかに取り除く。
・関係者以外は安全な場所に退去させる。
・消火活動は風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。
・燃焼や高温により分解し、有毒なヒュームを発生する恐れがあるので注意する。 |
| 消火剤 | ・水噴霧
・泡
・粉末
・二酸化炭素 |

6 漏出時の措置

- | |
|--|
| ・関係者以外の立ち入りを禁止する。
・付近の着火源、高温体などを速やかに取り除く。
・作業に際しては適切な保護具を着用し、衝撃、静電気にて火花が発生しないような装置、材質の用具を用いる。
・粉塵の飛散に注意しながら掃き集め、回収する。
・付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。
・河川等へ排出されて、環境への影響を与えることのないよう注意する。 |
|--|

7 取扱い及び保管上の注意

- | | |
|-----|---|
| 取扱い | ・取扱いは、換気のよい場所で行う。
・粉塵が飛散や堆積しないよう注意し、粉塵爆発の危険性を最小限に抑える。
・適切な保護具を着用する。
・取扱い後は、手、顔などを良く洗う。 |
| 保管 | ・密栓した後、冷暗所に保管する。
・火気や熱源などの着火源から遠ざける。
・酸化剤や酸から離して保管する。 |

化学物質等の名称 DuraForm Polyamide(PA) Material

8 暴露防止及び保護措置

管理濃度
許容濃度

設定されていない。
(総粉塵として)
ACGIH TLV : TWA 10 mg/m³
OSHA PEL : 8H TWA 15 mg/m³
日本産業衛生学会勧告値 : 8 mg/m³
(吸入口性粉塵として)
ACGIH TLV : TWA 5 mg/m³
OSHA PEL : 8H TWA 5 mg/m³
日本産業衛生学会勧告値 : 2 mg/m³

設備対策

- ・作業者が直接暴露されないように、できるだけ密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。
- ・取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。

保護具

保護眼鏡	保護眼鏡。状況に応じ保護面。
保護手袋	不浸透性の手袋。
呼吸用保護具	状況に応じ防塵マスク、簡易防塵マスク等。
保護衣	保護衣。状況に応じ前掛け、長靴等。

9 物理的及び化学的性質

外観等	無臭の白色粉末
融点	170
比重	1.1 ~ 1.2 g/cm ³
沸点	情報なし
蒸気圧	情報なし
蒸気密度	情報なし
溶解度	水に殆ど溶けない。
引火点	情報なし
発火点	450 ~ 600
爆発限界 下限	40 ~ 70 g/m ³
上限	情報なし

10 安定性及び反応性

安定性・反応性 通常の取扱い条件においては安定。
340 ℃以上に加熱しないこと。
酸化剤や酸との接触に注意する。

11 有害性情報

刺激性 眼や呼吸器を刺激することがある。
皮膚への刺激は殆どないが、融解状態の製品との接触は火傷を引き起こす。
急性毒性 吸入すると咳やくしゃみなどの症状を引き起こす。飲み込むと胃腸を刺激するこ
とが予想される。また、ある種の有機化合物と同様に暴露により風邪やアレルギー、喘息、肺気腫、乾癬などの病状を悪化させる傾向がある。

12 環境影響情報

環境影響情報 漏洩・廃棄などの際は、環境に影響を与える危険性があるので、取扱いに注意する。

13 廃棄上の注意

- ・関係法規や条例に従って処理する。
- ・適切な保護具を着用する。
- ・空容器を処分する時は、内容物を完全に除去した後に行う。
- ・処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

14 輸送上の注意

- ・運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国連分類
国連番号

国連の分類基準に該当せず。
該当なし。

15 適用法令

該当なし

化学物質等の名称 DuraForm Polyamide(PA) Material

16 その他の情報

引用文献

・許容濃度提案理由書集 増補版、日本産業衛生学会編 (2000)

【製造元】

会 社 名	3D Systems, Inc.
住 所	26081 Avenue Hall Valencia, CA 91355 U.S.A.
電話番号	010-1-970-257-4700 010-1-800-793-3669 (Toll-free)

・このMSDSは、我々が知り得た情報を基に誠意をもって作成しておりますが、記載のデータや危険、有害性の評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。ご使用に先立って、危険、有害性情報のみならず、ご使用になる機関、地域、国の最新の規則、条例、法規制などを調査し、それらを最優先してください。

・ご購入いただいた商品は、安全性の点からも速やかに消費されることを大前提としております。その後、新たな情報や修正が加えられる場合もありますので、万一ご使用時期が大幅にすれ込んだり、ご懸念を抱かれた場合には、改めて弊社にご相談ください。

・また記載の注意事項は、通常の取扱を対象としたものであって、特別な取扱をする場合は状況に適した安全対策を実施の上、充分な注意を払う必要があります。

・すべての化学製品は、『未知の危険性、有害性がある』という認識で扱うべきであり、その危険性、有害性も使用時の環境、扱い方、あるいは保管の状態、期間によって大きく異なります。ご使用時はもちろんのこと、開封から保管、廃棄に至るまで、専門的知識、経験のある方のみ、あるいはそれらの方々の指導のもとで取扱うことを警告します。

・ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるよう、お願い申し上げます。